

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画

平成30年度実績報告書

令和元年9月

目次

1	第3次遠野市地球温暖化対策実行計画について	2
(1)	計画の目的	2
(2)	計画期間	2
(3)	計画の取組目標	2
(4)	対象とする事務及び事業の範囲並びに対象組織及び対象施設の範囲	2
(5)	対象とする温室効果ガス	2
(6)	取組項目	2
2	平成30年度二酸化炭素排出量実績	3
3	取組項目別の状況（実績と検証）	4
(1)	省エネルギーに関する項目	4
ア	電気使用量について	4～5
イ	A重油購入量について	6～7
ウ	灯油購入量について	8～9
エ	LPガス使用量について	10～11
オ	ガソリン使用量について	12～13
カ	軽油使用量について	14～15
(2)	省資源に関する項目	16
ア	水道使用量について	16
イ	事務用紙購入量について	16
4	今後の取組について（まとめ）	17
参考資料		
	第3次遠野市地球温暖化対策実行計画 対象施設	18～21
	温室効果ガス排出量計算式	22

1 第3次遠野市地球温暖化対策実行計画について

(1) 計画の目的

第3次遠野市地球温暖化対策実行計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年10月9日法律第117号）に基づき地方公共団体に策定が義務づけられた実行計画です。

遠野市役所の事務に伴い発生する温室効果ガスの排出削減の目標を設定し、その目標を達成するための具体的な取り組み内容を定めています。

(2) 計画期間

平成28年度から令和2年度（平成32年度）までの5年間

（市第2次総合計画前期基本計画及び第3次遠野市環境基本計画の計画期間と同じ）

(3) 計画の取組目標

基準値を平成26年度の実績値とし、平成28年度から令和2年度までの5年間で、毎年度、基準値の1%削減を取組目標としています。

基準値	H28	H29	H30	H31	H32
14,704,761.3	14,557,713.7	14,410,666.1	14,263,618.5	14,116,570.8	13,969,523.2

(4) 対象とする事務及び事業の範囲並びに対象組織及び対象施設の範囲

計画の対象範囲は、原則として遠野市役所の行う「全ての事務及び事業」です。対象組織は遠野市役所の全組織とし、対象施設は指定管理施設及び無人施設を含む市の全施設です。

（報告対象施設:208施設 22～25ページ参照）

(5) 対象とする温室効果ガス

本計画の対象とする温室効果ガスは、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンの4種類です。

(6) 取組項目

ア 省エネルギーに関する取組

- ・電気使用量の削減
- ・A重油購入量の削減
- ・灯油購入量の削減
- ・LPガス使用量の削減
- ・ガソリン使用量の削減
- ・軽油使用量の削減

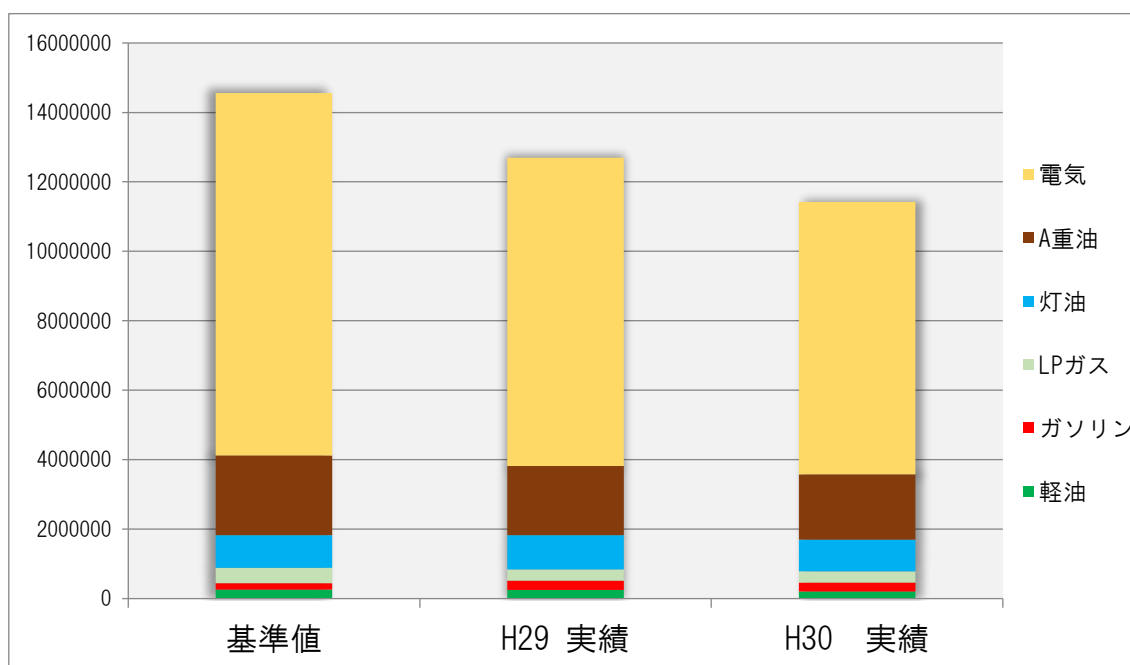
イ 省資源に関する取組

- ・水道使用量の削減
- ・事務用紙購入量の削減

2 平成 30 年度二酸化炭素排出量実績



□ 平成 30 年度エネルギー別二酸化炭素排出量



(単位: kg-co2)

区分	目標値	平成30年度 実 績	増減率	参 考 (H29 実績)
二 酸 化 炭 素 排 出 量	14, 263, 618. 5	11, 424, 789. 4	▲19. 9%	12, 699, 312. 0
電 気	10, 225, 552. 7	7, 846, 273. 5	▲23. 3%	8, 878, 811. 5
A 重 油	2, 251, 216. 6	1, 883, 241. 6	▲16. 3%	1, 991, 740. 6
灯 油	914, 719. 3	912, 394. 9	▲0. 3%	983, 858. 3
L P ガ ス	433, 768. 6	319, 657. 9	▲26. 3%	330, 699. 0
ガ ソ リ ン	254, 921. 7	260, 270. 5	2. 1%	267, 688. 4
軽 油	183, 439. 6	202, 951. 0	10. 6%	246, 514. 2

3 取組項目別の状況(実績と検証)

(1) 省エネルギーに関する項目

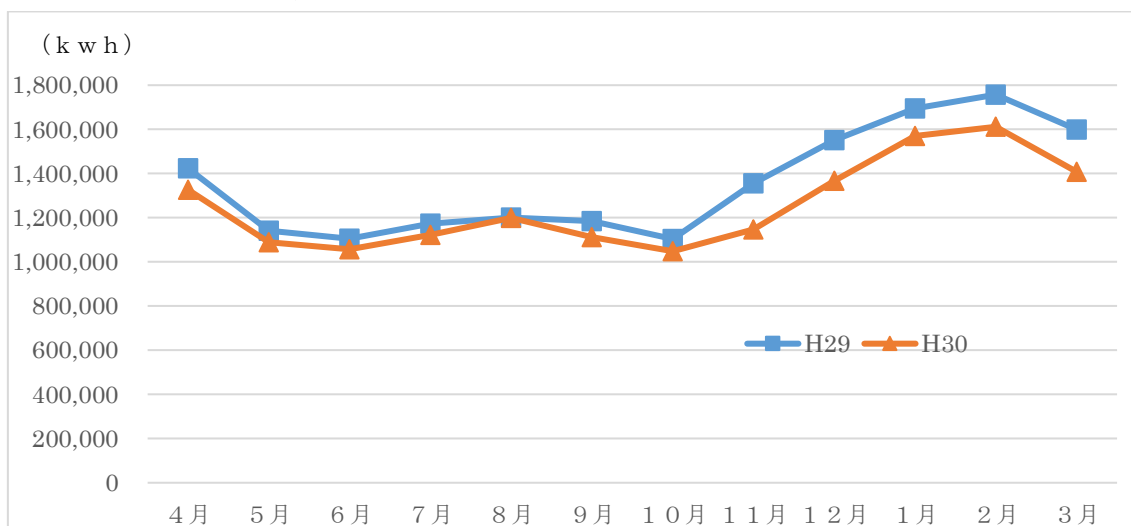
ア 電気使用量について

H30 二酸化炭素排出量

7,846,273.5 kg-co2 **[目標達成]**

(目標値: 10,225,552.7 kg-co2 増減率: ▲23.3%)

□ 月別・電気使用量の状況



電気使用量における二酸化炭素排出量は7,846,273.5kg-co2で、目標値を達成することができました。

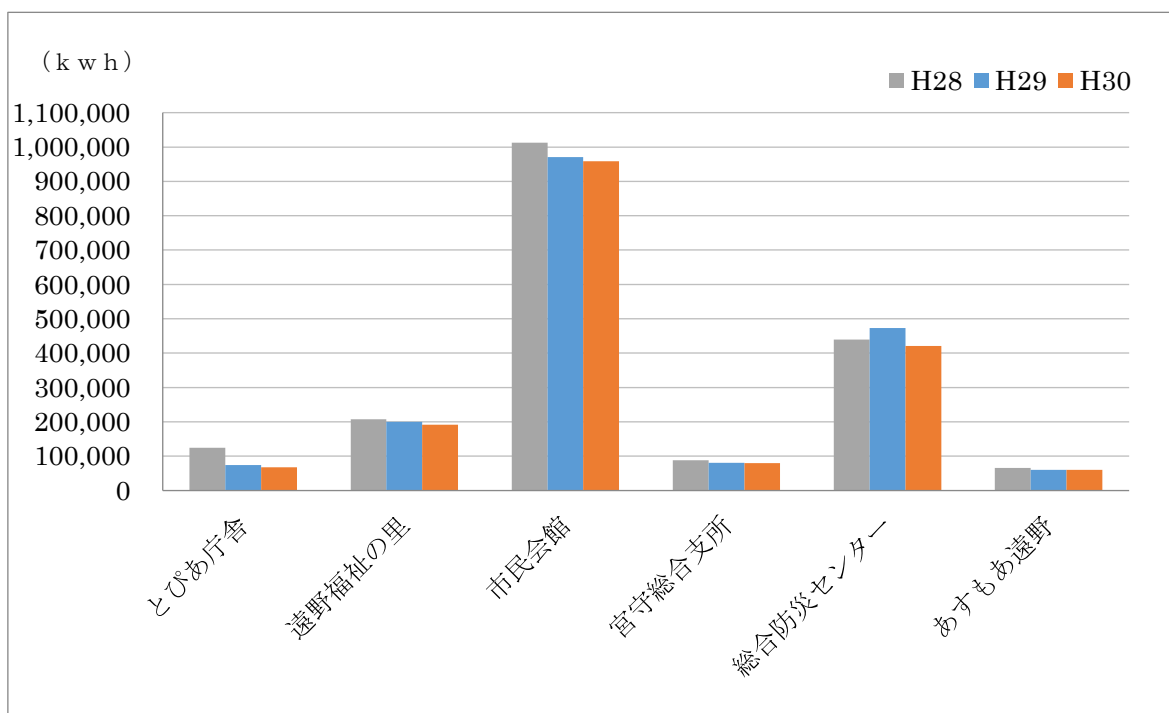
電気使用量が減少した主な要因として、平成29年度後半から平成30年度まで行っていた市内防犯灯のLED化が挙げられます。全庁で継続的に取り組んできた「ノー残業デー」や昼休み時間の消灯等のエコオフィス活動が定着したことや、電気の使用に係る二酸化炭素の排出係数の数値が引き下げられたことも大きな要因となっています。

今後、さらに電気使用量の削減を図るためには、今まで取り組んできた地道な節電に加え、設備面での省エネルギー化を進めていく必要があります。

※排出係数とは・・・1kWhあたりの電力を作り出す際にどれだけのCO2を排出したかを推し量る指標のこと。
H29年度排出係数0.545(kg-CO2/kwh) H30年度排出係数0.528(kg-CO2/kwh)

○ 主要施設の電気使用量推移

	施設名(担当課)	使用量(kwh)		前年度(H29)と比較し、増加又は減少した理由
1	遠野市民会館 (市民協働課)	H30	958,850	節電に努めたため
		H29	971,020	
		H28	1,013,040	
2	総合防災センター (消防総務課)	H30	421,352	エアコン使用時の温度管理を徹底したことや、暖冬による暖房使用機会の減少による
		H29	473,496	
		H28	439,453	
3	遠野健康福祉の里 (福祉課)	H30	191,700	節電に努めたため
		H29	200,337	
		H28	207,578	
4	宮守総合支所	H30	80,044	節電に努めたため
		H29	80,975	
		H28	87,831	
5	とぴあ庁舎 (総務企画部財政担当)	H30	68,176	節電に努めたため
		H29	73,792	
		H28	124,385	
6	あすもあ遠野 (商工労働課)	H30	60,229	商工労働課の移転に伴い減少見込みであったが、いきいき促進協議会が1階に移転してきたため、前年度並みで推移した
		H29	60,225	
		H28	65,536	



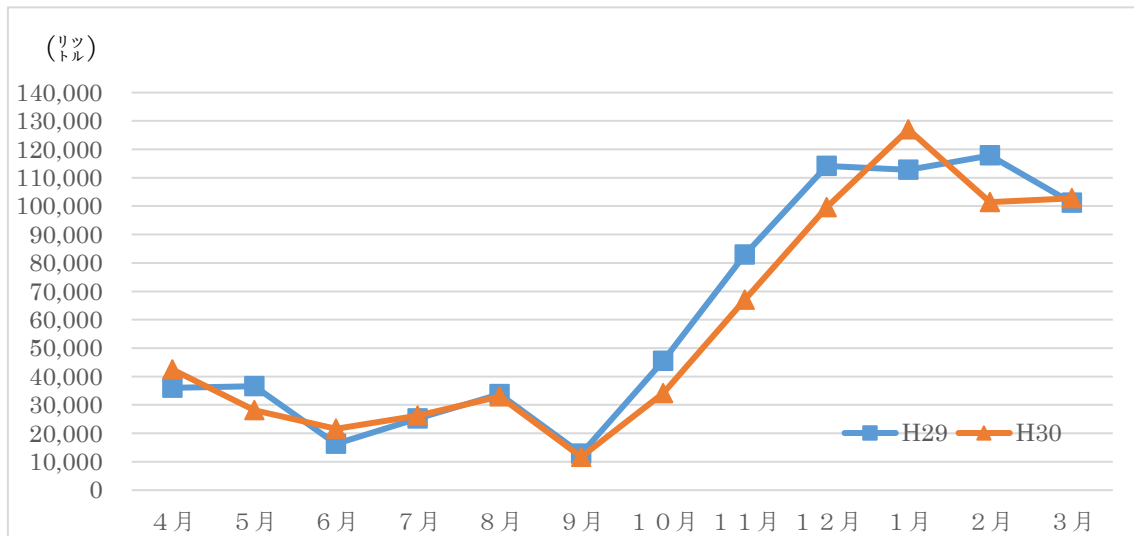
イ A重油購入量について

H30 二酸化炭素排出量

1,883,241.6 kg-co2 **[目標達成]**

(目標値:2,251,216.6 kg-co2 増減率:▲16.3%)

ロ 月別・A重油購入量の状況



A重油購入量における二酸化炭素排出量は1,883,241.6kg-co2で、目標値を達成することができました。

A重油は主にボイラー等の全館暖房に使用されることから、購入時期が11月から4月に集中します。

A重油購入量に係る二酸化炭素の排出量が、目標値と比べて大幅に減った主な要因は、暖冬による影響や、ウォームビズの励行により、使用量を抑えることができたことによります。

○ A 重油使用量の多い主な施設

	施設名(担当課)	使用量(ℓ)		前年度(H29)と比較し、増加又は減少した理由
1	ふれあい交流センター (市民協働課)	H30	219,618	2月に大浴場を改修し、ボイラーの稼働を抑えられたため
		H29	233,260	
		H28	215,041	
2	遠野市民会館 (市民協働課)	H30	194,000	暖冬による使用量減のため
		H29	204,000	
		H28	162,000	
3	中心市街地活性化センター (商工労働課)	H30	84,000	暖冬による使用量減のため
		H29	96,000	
		H28	84,000	
4	遠野健康福祉の里 (福祉課)	H30	48,000	暖冬による使用量減のため
		H29	54,932	
		H28	54,000	
5	たかむろ水光園 (観光交流課)	H30	42,000	チップボイラー(木質バイオマスエネルギー)の故障により重油ボイラーを稼働させたため
		H29	26,000	
		H28	20,000	
6	ふれあいホーム上郷 (健康長寿課)	H30	24,000	暖冬により冬期間使用するパネルヒーターの稼働時間を短くしたため
		H29	27,000	
		H28	24,000	
7	宮守総合支所	H30	20,000	昨年と横ばい
		H29	20,000	
		H28	20,000	
8	遠野小学校 (学校教育課)	H30	18,000	前年度の残を利用したため(給油のタイミングによる)
		H29	24,000	
		H28	18,000	
9	遠野東中学校 (学校教育課)	H30	13,100	前年度の残を利用したため(給油のタイミングによる)
		H29	14,500	
		H28	11,700	
10	遠野ふるさと村 (観光交流課)	H30	12,000	冬期間の暖房利用機会の増による
		H29	10,000	
		H28	7,000	

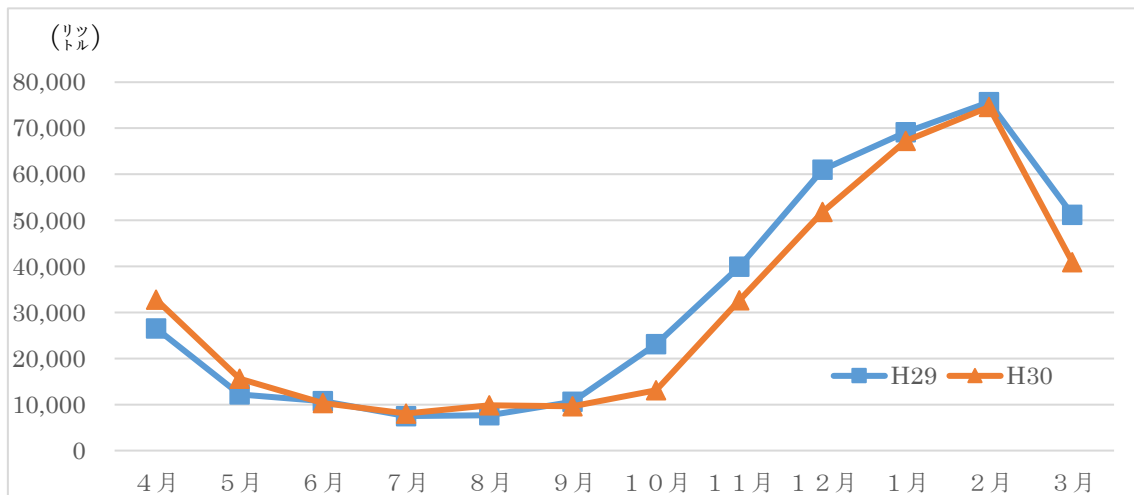
ウ 灯油購入量について

H30 二酸化炭素排出量

912,394.9 kg-co₂ **[目標達成]**

(目標値: 914,719.3 kg-co₂ 増減率: ▲0.3%)

□ 月別・灯油購入量の状況



灯油購入量における二酸化炭素排出量は912,394.9kg-co₂で、目標値を達成することができました。

灯油購入量が減少した主な要因には、平成30年11月から平成31年2月までの平均気温が例年と比較して高温だったことが挙げられます。

灯油はストーブ等の小規模な暖房機器に利用され、冬期間に購入が集中します。

ストーブを使用する際は、ストーブ本体の燃焼部分や反射板などの清掃をこまめに行い、ストーブの置き場所を工夫するなどし、効率的な利用に努める必要があります。

○ 灯油使用量の多い主な施設

	施設名(担当課)	使用量(ℓ)		前年度(H29)と比較し、増加又は減少した理由
1	清養園保養センター (環境課)	H30	62,430	昨年と横ばい
		H29	62,964	
		H28	60,222	
2	遠野市斎場 (環境課)	H30	25,500	暖冬による使用量減のため
		H29	25,800	
		H28	24,100	
3	図書館・博物館 (文化課)	H30	24,351	昨年と横ばい
		H29	23,728	
		H28	22,602	
4	ふれあいホーム小友 (健康長寿課)	H30	21,906	暖冬による使用量減のため
		H29	24,037	
		H28	19,358	
5	ふれあいホーム附馬牛 (健康長寿課)	H30	19,770	入浴者数の減少のため
		H29	21,055	
		H28	21,000	
6	遠野中学校 (学校教育課)	H30	19,700	前年度の残を利用したため(給油のタイミングによる)
		H29	21,491	
		H28	22,602	
7	遠野北小学校 (学校教育課)	H30	19,681	前年度は前々年度からの繰越残を利用したが、今年度は前年度の繰越がなかったため
		H29	15,264	
		H28	25,280	
8	遠野西中学校 (学校教育課)	H30	11,982	前年度の残を利用したため(給油のタイミングによる)
		H29	14,390	
		H28	14,812	
9	達曽部小学校 (学校教育課)	H30	10,350	前年度の残を利用したため(給油のタイミングによる)
		H29	12,000	
		H28	11,550	
10	東館庁舎 (こども政策課)	H30	10,159	節約に努めたため
		H29	11,504	
		H28	7,763	

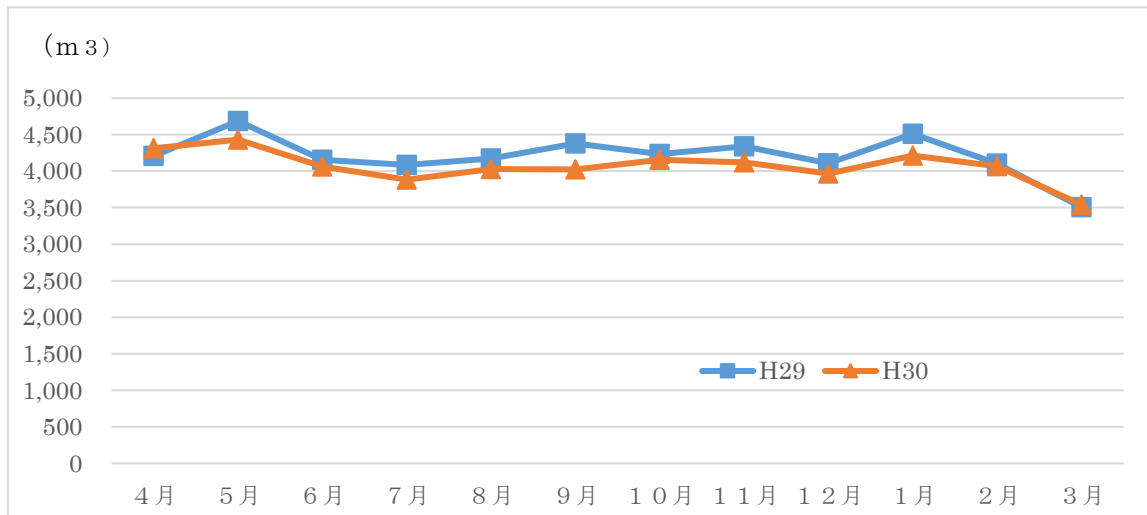
エ LPガス使用量について

H30 二酸化炭素排出量

319,657.9 kg-co2 **[目標達成]**

(目標値:433,768.6 kg-co2 増減率:▲26.3%)

□ 月別・LPガス使用量の状況



LPガス使用量における二酸化炭素排出量は319,657.9kg-co2で、目標値を達成することができました。

要因には施設の利用機会、利用人数の減等が報告されています。

また、施設利用者に対しても効率的なガス利用を呼び掛けるなどし、結果的にLPガス使用量の減につながりました。

ただし、施設の利用機会が増えればLPガス使用量は増えます。

給湯器の種類にもよりますが、給湯器のスイッチが入っているだけでもガスを消費します。スイッチはこまめに切り、ガスの節約を心掛けることが必要です。

○ L P ガス使用量の多い主な施設

	施設名(担当課)	使用量(ℓ)		前年度(H29)と比較し、増加又は減少した理由
1	ふれあい交流センター (市民協働課)	H30	10,053	調理方法をガス主体から電気式の スチームオープンに切り替えたため
		H29	10,932	
		H28	12,459	
2	中心市街地活性化センター (商工労働課)	H30	8,855	昨年と横ばい
		H29	8,839	
		H28	8,628	
3	遠野風の丘 (観光交流課)	H30	6,906	昨年と横ばい
		H29	7,026	
		H28	7,720	
4	たかむろ水光園 (観光交流課)	H30	4,297	食堂の利用機会が微減したため
		H29	4,721	
		H28	5,248	
5	伝承園 (観光交流課)	H30	4,032	昨年と横ばい
		H29	3,935	
		H28	3,792	
6	上郷町農産物直売加工施設 (農林課)	H30	3,229	湯沸し器、フライヤーのこまめな追い 炊きにより、節約に努めた
		H29	3,274	
		H28	3,373	
7	ふれあいホーム上郷 (健康長寿課)	H30	2,723	利用者への食事提供の機会が増加し たため
		H29	2,598	
		H28	2,685	
8	ふるさと村 曲り家集落 (観光交流課)	H30	2,289	節約に努めたため
		H29	2,360	
		H28	2,597	
9	小友町農産物直売加工施設 (農林課)	H30	2,220	昨年と横ばい
		H29	2,201	
		H28	2,264	
10	遠野健康福祉の里 (福祉課)	H30	1,355	給湯設備の使用機会が減ったため
		H29	1,444	
		H28	1,630	

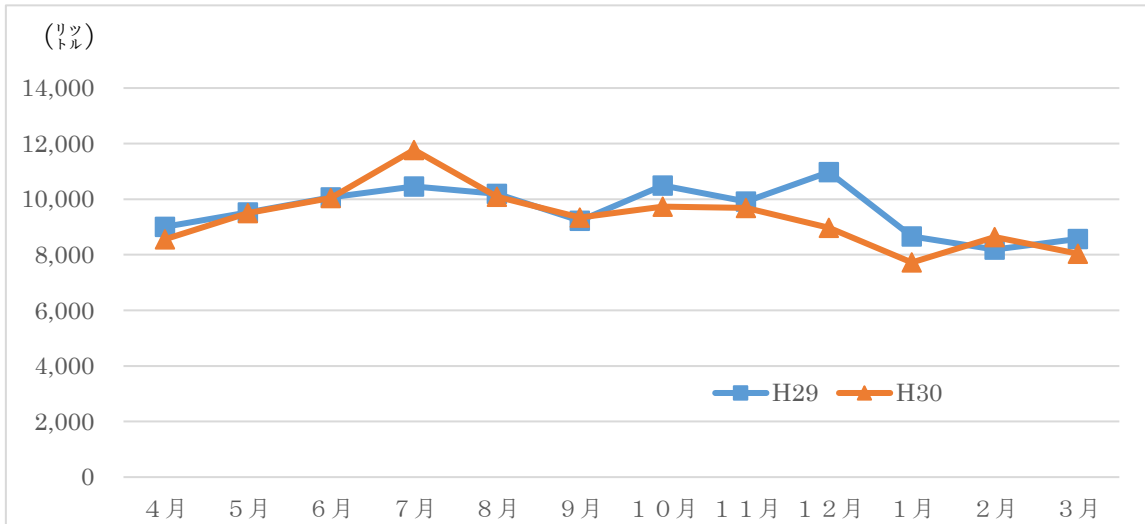
オ ガソリン使用量について

H30 二酸化炭素排出量

260,270.5 kg-co₂ **[目標未達成]**

(目標値: 254,921.7 kg-co₂ 増減率: +2.1%)

□ 月別・ガソリン使用量の状況



ガソリン使用量における二酸化炭素排出量は260,270.5kg-co₂で、目標値を達成することができませんでした。

要因は、事業拡大等による公用車使用機会の増によります。

目標値は達成できませんでしたが、平成29年度のガソリン使用量における二酸化炭素排出量267,688.4kg-co₂と比較して2.8%減少しており、改善傾向にあります。

公用車の更新時には、低公害車（燃料電池自動車、電気自動車、天然ガス自動車、ハイブリット車、プラグインハイブリット車等）を積極的に採用し、化石燃料の削減を目指します。

また、近場に行く際はなるべく自転車を利用する、外出先が同じ場所の場合は乗り合わせをすることでといった使用機会を減らす努力のほかに、運転時はエコドライブを心掛けるといったように、車両の更新以外での節約の努力も必要となってきます。

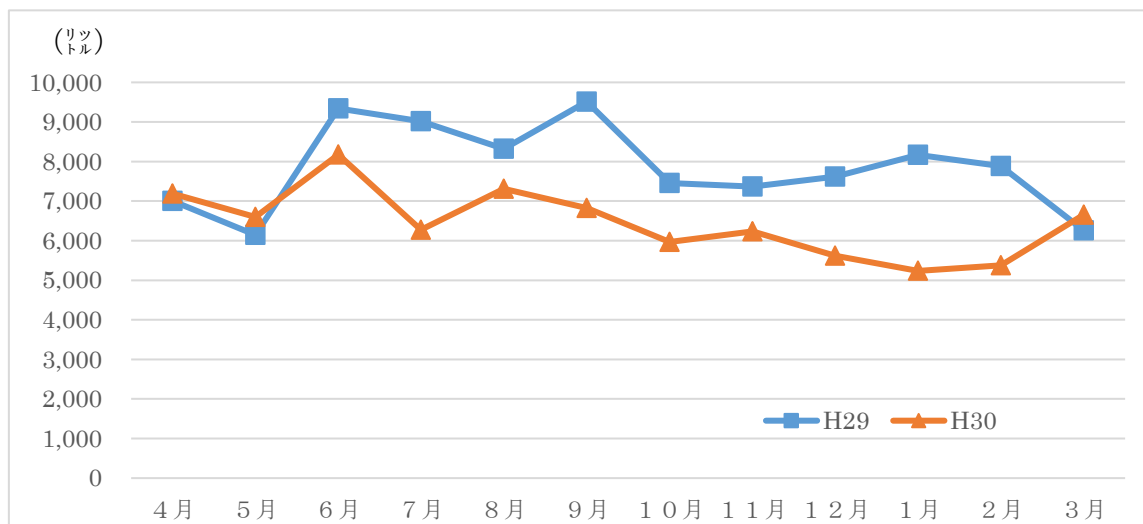
○ ガソリン使用量の多い主な施設

	施設名(担当課)	使用量(ℓ)		前年度(H29)と比較し、増加又は減少した理由
1	公用車車庫 (総務企画部財政担当)	H30	17,266	車両の稼働機会の増加による
		H29	16,371	
		H28	18,447	
2	総合防災センター (消防総務課)	H30	12,212	救急件数の増加により救急車の運用が増加した。また、広報車等を使用し、火災予防の広報を実施したため
		H29	8,832	
		H28	9,987	
3	遠野健康福祉の里 (福祉課)	H30	9,657	公用車の効率的な利用に努めたため
		H29	10,450	
		H28	11,985	
4	中心市街地活性化センター (商工労働課)	H30	6,197	長距離移動機会が減少したため
		H29	6,339	
		H28	4,902	
5	たかむろ水光園 (観光交流課)	H30	3,698	配達・小口送迎が増加したため
		H29	3,489	
		H28	2,447	
6	上水道施設 (上下水道課)	H30	3,497	年度途中で車両が1台使用不能になり、後続車両の納入に時間を要したため
		H29	3,959	
		H28	3,656	
7	農林課	H30	3,254	現場確認等の機会が増加したため
		H29	3,183	
		H28	3,251	
8	ふれあいホーム上郷 (健康長寿課)	H30	2,918	1月から新たにガソリン車のリースを開始したため
		H29	2,711	
		H28	2,105	
9	ふれあいホーム薬研淵 (健康長寿課)	H30	2,771	利用者の送迎機会が増えたため
		H29	2,699	
		H28	2,898	
10	建設課	H30	2,642	車両の一部をハイブリット車に変更したため
		H29	2,935	
		H28	3,571	

カ 軽油使用量について



□ 月別・軽油使用量の状況



軽油使用量における二酸化炭素排出量は202,951.0kg-co2で、目標値を達成することができませんでした。

目標値は達成できませんでしたが、平成29年度の軽油使用量における二酸化炭素排出量246,514.2kg-co2と比較して17.7%減少しており、改善傾向にあります。

公用車の更新時には、低公害車（燃料電池自動車、電気自動車、天然ガス自動車、ハイブリット車、プラグインハイブリット車等）を積極的に採用し、化石燃料の削減を目指します。

○ 軽油使用量の多い主な施設

	施設名(担当課)	使用量(ℓ)		前年度(H29)と比較し、増加又は減少した理由
1	市営牧野※ (畜産園芸課)	H30	19,759	作業機械の使用頻度の減による
		H29	23,994	
		H28	18,152	
2	堆肥センター (畜産園芸課)	H30	12,244	重機の稼働機会の減による
		H29	13,367	
		H28	26,139	
3	ふれあいホーム薬研淵 (健康長寿課)	H30	8,266	昨年と横ばい
		H29	8,383	
		H28	8,887	
4	ふれあいホーム上郷 (健康長寿課)	H30	5,980	ガソリン車の稼働割合が多かったため
		H29	6,204	
		H28	6,291	
5	ふれあいホーム小友 (健康長寿課)	H30	4,431	昨年と横ばい
		H29	4,424	
		H28	4,000	
6	たかむろ水光園 (観光交流課)	H30	4,359	宴会等の送迎機会の減少のため
		H29	4,804	
		H28	5,005	
7	ふれあいホーム附馬牛 (健康長寿課)	H30	3,711	昨年と横ばい
		H29	3,893	
		H28	3,825	
8	公用車車庫 (総務企画部財政担当)	H30	3,596	公用車の利用頻度が少なかったため
		H29	3,896	
		H28	4,016	
9	遠野市総合防災センター (消防総務課)	H30	2,674	火災件数の増加によりポンプ車等の運用が増加した。また、ポンプ車等を使用し、警戒巡回等を実施したため
		H29	1,982	
		H28	2,358	
10	図書館博物館 (文化課)	H30	2,443	昨年と横ばい
		H29	2,778	
		H28	2,545	

※市営牧野は、荒川・高清水・寺沢・石羽根・大野平の計4箇所を集約した数値

(2) 省資源に関する項目

ア 水道使用量について

水道使用量については、前年度比7.6%の増となりました。

平成30年度においては、複数の施設で漏水や栓の閉め忘れといった施設管理の不徹底が特に多くみられた年でした。

水の使用量を削減することは、間接的に二酸化炭素の排出削減に効果があります。普段からこまめな節水を心掛けると共に、定期的な施設の点検を徹底することも必要です。

年 度	水道使用量(m ³)
平成 26 年度 (基準年度)	97,878
平成 29 年度 (参考値)	170,703
平成 30 年度 (前年度比)	184,727 +7.6%

イ 事務用紙購入量について

事務用紙購入量については、前年度比 5.1%の増加となりました。

紙類の購入量の削減は、二酸化炭素の吸収源である森林資源の保全、ごみの減量にもつながります。

印刷やコピーは原則として両面印刷する、会議資料や事務書類の簡素化を徹底する、ミスコピーを減らすなど、効率的な使用を心掛けることが必要です。

年 度	事務用紙購入量(kg)
平成 26 年度 (基準年度)	30,606
平成 29 年度 (参考値)	38,083
平成 30 年度 (前年度比)	40,131 +5.1%

4 今後の取組について(まとめ)

平成 30 年度の二酸化炭素排出量は目標値 14,263,618.5kg-co₂ に対して、11,424,789.4 kg-co₂ と削減目標を達成することができました。

その主な要因として、二酸化炭素排出量の約 7 割を占める電気使用量、A 重油や LP ガスといった設備用燃料の削減等が挙げられます。

ただ、電気使用に係る排出係数は毎年見直されることや、施設改修工事等の要因が大きいため、取組成果を単純に比較することはできません。

増減量を要素別に分析し、影響度合いを把握した上で評価を行う必要があります。

温暖化対策の取組は効果をただちに実感できる項目が少なく、いかに継続した意識、動機づけを行っていくかが課題となっています。

オフィスの節電などについて随時職員ポータルで呼び掛けるなど、継続した啓発活動や具体的な取組が必要です。

また、人的な取組だけでは限界があることから、施設や設備更新時には効率の高い設備の導入・更新の検討も必要です。

第 3 次遠野市地球温暖化対策実行計画での報告対象施設は、指定管理施設及び無人施設を含む 208 施設となりました。(第 2 次計画では 63 施設)

なお、令和元年度(平成 31 年度)についても、随時対象施設の見直しを行っていきます。

担当課		施設名	担当課		施設名	
総務課	1	行政文書館	観光 交流課	37	JR柏木平駅(待合室)	
政策担当	2	電気自動車充電設備		38	福泉寺さわやかトイレ	
財政担当	3	とぴあ庁舎		39	稲荷穴レクリエーション施設	
	4	財政課分室(公用車車庫)		40	米田さわやかトイレ	
	5	市営穀町駐車場		41	続石公衆便所	
	6	本庁舎		42	道の駅みやもり公衆トイレ	
	7	旧上郷中学校		43	鞍迫観音公衆便所	
	8	旧土淵中学校		44	鍋倉公園(南部神社)	
	9	旧小友中学校		45	ふるさと村 曲り家集落	
	10	遠野市物産センター		46	ふれあい立場 (ふるさと村)	
	11	旧JAとおの綾織支所(倉庫)		47	伝承園	
	12	旧JAとおの附馬牛支所		48	たかむろ水光園	
	13	旧JAとおの青笹支所(倉庫)		49	遠野市情報交流センター (風の丘)	
	14	東館町公有財産保管倉庫		50	観光交流センター (旅の蔵遠野)	
	15	産業振興会館		51	ふるさと交流体験学習施設	
	16	遠野駅前駐車場		52	コテージランドかしわぎ	
	17	遠野駅前駐輪場		53	リフレッシュガーデンハウス (遠野麦酒苑)	
18	雇用促進住宅駐車場	54		優遊プラザ (中山間事業活性化施設)		
福祉課	19	遠野健康福祉の里		商工 労働課	55	まちおこしセンター (あすもあ遠野)
健康 長寿課	20	ふれあいホーム上郷			56	ふれあい情報プラザ (めがね橋産直)
	21	ふれあいホーム小友			57	遠野市中心市街地活性化セ ンター(とぴあ)
	22	ふれあいホーム薬研淵			58	遠野高等職業訓練校
	23	ふれあいホーム附馬牛			59	旧大出小中学校 (早池峰ふるさと学校)
中央 診療所	24	中央診療所			60	とおの物語の館 H30 文化課から所管替え
	25	小友診療所			61	城下町資料館 H30 文化課から所管替え
観光 交流課	26	めがね橋				
	27	カッパ淵公衆便所				
	28	五百羅漢さわやかトイレ				
	29	伝承園さわやかトイレ				
	30	八幡中継基地公衆便所(踊鹿)				
	31	千葉家さわやかトイレ				
	32	太郎カッパ淵公園				
	33	山口水車小屋公衆便所				
	34	山崎金勢様休憩所				
35	東北自然歩道さわやかトイレ					
36	松崎観音公衆便所					

担当課		施設名	担当課		施設名
農林課	62	上郷町農産物直売加工施設 (夢産直かみごう)	環境課	92	し尿処理棟
	63	小友町農作物直売加工施設 (産直ともちゃん)		93	保養センター
	64	森林総合センター		94	廃棄物再生利用施設
		95		最終処分場	
畜産 園芸課	65	わさび苗生産育成施設 (わさび苗生産用施設)	上下 水道課	96	汚染牧草前処理施設
	66	淡水魚生産物処理加工施設 (水光園)		97	上水道施設
	67	淡水魚種苗中間育成センター (上附馬牛)		98	宮守浄化センター
	68	遠野市淡水魚種苗生産供給 センター(東禅寺)		99	農業集落排水処理施設
	69	大野平キャトルセンター	100	遠野浄化センター	
	70	畜産総合施設場	文化課	101	まちなかドキ・土器館
	71	寺沢牧野		102	下一日市さわやかトイレ
	72	石羽根牧野		103	加守田章二陶房跡
	73	荒川牧野		104	博物館資料収蔵庫
	74	遠野市堆肥センター		105	図書館・博物館
	75	遠野市畜産振興センター		106	遠野蔵の道ギャラリー
76	高清水牧野	107		重要文化財千葉家住宅	
建設課	77	建設機材倉庫	宮守 総合支所	108	宮守総合支所
まちづくり 推進課	78	南部神社 外灯		109	JR宮守駅公衆トイレ
	79	智恩寺裏 外灯	市民 協働課	110	ロッジ赤羽根
	80	稻荷下第二地区2号公園		111	下早瀬公園
	81	蔵の道ひろば		112	下早瀬北公園
	82	鍋倉公園ポンプ		113	八幡地区公園
	83	鍋倉公園二の丸休憩所		114	国体記念公園サッカー場
	84	鍋倉展望台		115	宮守体育館
	85	遠野駅前整備事業用地		116	文化交流施設
	86	親水公園		117	新張街区公園
	87	穀町団地		118	早瀬川緑地
	88	稻荷下第二地区3号公園		119	早瀬街区公園
89	三田屋	120		東館街区公園	
環境課	90	遠野市八幡墓園		121	遠野市民プール
	91	遠野市斎場		122	遠野市民体育館
				123	稻荷下屋内運動場
				124	遠野運動公園
			125	銀河の森総合運動公園	
			126	ふれあい交流センター	
			127	かっぱふれあい広場	

担当課		施設名	担当課		施設名	
市民 協働課	128	八坂農村公園	こども 政策課	157	綾織児童館	
	129	遠野市勤労青少年ホーム		158	青笹児童館	
	130	土淵農村公園		159	上郷児童館	
	131	小友農村公園		160	宮守児童館	
	132	岩滝ポンプ場		161	材木町児童遊園	
	133	市民センター駐車場		162	東館庁舎 H30 財政担当から所管替え	
	134	遠野市民会館		163	東館庁舎 外灯 H30 財政担当から所管替え	
	135	旧鹿込小学校屋体		消防 総務課	164	第1分団第3部屯所 駅前地区 コミュニティ消防センター
	136	松崎1区自治会館			165	第2分団第1部屯所 新里地区 コミュニティ消防センター
	137	生産型体験農園施設			166	第2分団第3部屯所 山口地区 コミュニティ消防センター
	138	綾織農村公園	167		第3分団第5部屯所 鷹鳥屋地区 コミュニティ消防センター	
	139	藤沢の滝農村公園	168		第4分団第1部屯所 和野分所 和野地区コミュニティ消防センター	
	140	遠野市老人憩いの家	169		第5分団第4部屯所 松崎地区 コミュニティ消防センター	
	141	防犯灯	170		第5分団第5部屯所	
	142	青笹ペレットボイラー	171	第6分団第2部屯所 柏崎地区 コミュニティ消防センター		
	143	鷹鳥屋農村公園	172	第6分団第4部屯所 本宿地区 コミュニティ消防センター		
	144	青笹民俗館	173	第7分団第1部屯所 善応寺地区 コミュニティ消防センター		
145	東館公園	173	第7分団第3部屯所 中下地区 コミュニティ消防センター			
生涯学習 スポーツ課	146	宮守小学校 夜間照明	174	第7分団第3部屯所 中下地区 コミュニティ消防センター		
	147	青笹小学校 夜間照明	175	第8分団第4部屯所 平倉地区 コミュニティ消防センター		
綾織地区 センター	148	綾織農村環境改善センター	176	第9分団第1部屯所(新町)		
小友地区 センター	149	小友山村環境改善センター	177	第9分団第2部屯所(上宮守)		
附馬牛地区 センター	150	遠野市生活改善センター				
土淵地区 センター	151	土淵基幹集落センター				
青笹地区 センター	152	青笹農村定住促進センター				
上郷地区 センター	153	上郷就業改善センター				
達曽部地区 センター	154	達曽部生活改善センター				
こども 政策課	155	遠野児童館				
	156	白岩児童館				

担当課		施設名
消防 総務課	178	第9分団第3部屯所(鹿込)
	179	第9分団第4部屯所 (岩根橋)
	180	第9分団第5部屯所(塚沢)
	181	第9分団第6部屯所(下郷)
	182	第10分団第1部屯所(宿)
	183	第10分団第2部屯所 米田 地区コミュニティ消防センター
	184	第10分団第3部屯所 (大川目)
	185	第10分団第4部屯所(中齊)
	186	第10分団第5部屯所(小通)
	187	第10分団第6部屯所(湯屋)
	188	第11分団第1部屯所 (上鱒沢)
	189	第11分団第2部屯所併用水 防倉庫(下鱒沢)
	190	第11分団第3部屯所(迷岡)
	191	第11分団第4部屯所 (柏木平)
192	総合防災センター (消防本部・遠野消防署)	
宮守 出張所	193	遠野消防署宮守出張所
教務課	194	遠野小学校
	195	遠野北小学校
	196	綾織小学校
	197	小友小学校
	198	附馬牛小学校
	199	土淵小学校
	200	青笹小学校
	201	上郷小学校
	202	宮守小学校
	203	達曾部小学校
	204	鱒沢小学校
	205	遠野中学校

担当課		施設名
教務課	206	遠野東中学校
	207	遠野西中学校
総合食育 センター	208	遠野市総合食育センター

温室効果ガス排出量 計算式

LPガス以外

$$\boxed{\text{活動量}} \times \boxed{\text{排出係数}} = \boxed{\text{温室効果ガス排出量}}$$

LPガスのみ

$$\boxed{\text{活動量}} \div \boxed{0.458} \times \boxed{\text{排出係数}} = \boxed{\text{温室効果ガス排出量}}$$

LPガスは使用量を「m³」で計測しているため、温室効果ガス排出量を算定する際には、「kg」に単位換算する必要がある。本市では日本LPガス協会が定めた換算係数「0.458」を用いて算定している。

平成30年度二酸化炭素排出量

排出原因	活動量		二酸化炭素 排出係数	温室効果ガス 排出量 (kg-co2)
電気の使用	15,060,025.9	kwh	0.528	7,846,273.5
A重油の燃焼	695,018.0	ℓ	2.71	1,883,241.6
灯油の燃焼	366,499.7	ℓ	2.49	912,394.9
LPガスの燃焼	48,801.1	m ³	3	319,657.9
ガソリンの燃焼	112,105.3	ℓ	2.32	260,270.5
軽油の燃焼	77,462.2	ℓ	2.58	202,951.0
小計				11,424,789.4